

AT-TQ6702 GEN2-R

5年保証



ACアダプター
AT-PWRADP-01



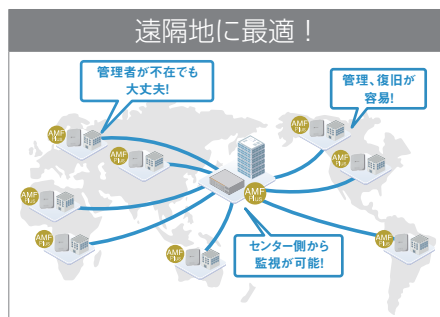
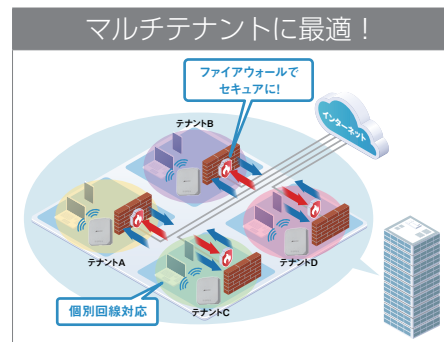
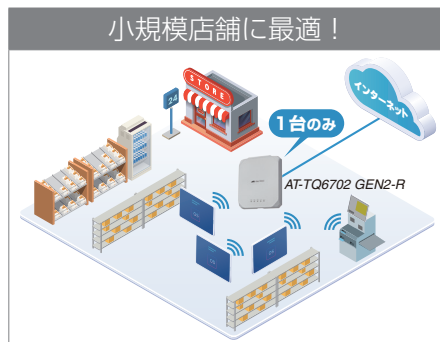
AT-TQ6702 GEN2-R(TQR)-Z5

※ [-Z5]はデリバリースタンドード5年加入権利付き

AT-TQ6702 GEN2-Rは、Wi-Fi6対応無線LANアクセスポイント(無線AP) AT-TQ6702 GEN2がサポートする無線LANの機能と、セキュアVPNルーターであるAT-ARシリーズがサポートするルーター機能の両方をサポートし、様々なロケーションを1台でカバー可能なコストパフォーマンスに優れたWi-Fi6ルーターです。

最新の無線LAN規格であるIEEE 802.11axに対応し、2.4GHz帯と5GHz帯を同時使用できます。さらに、8×8ストリームを備え、最大4.8Gbpsの大容量・高速な無線LAN通信が可能です。また、信頼性の高いエンタープライズ向けの無線セキュリティー方式(WPA3)や、1台でネットワークを分割して提供できるバーチャルアクセスポイント(VAP)などの様々な無線LANの機能に対応しています。外部の脅威からネットワークを守るステートフル・パケット・インスペクション型ファイアウォールや、強固な暗号アルゴリズムAESに対応したVPN(IPsec)機能などの各種ルーター機能もサポートしています。これらの機能により、高いセキュリティーのWi-Fiネットワークや様々なネットワークをシンプルかつ低コストに実現します。さらに、AMF Plus (Autonomous Management Framework Plus) の一元管理、接続するだけで自動設定が完了するゼロタッチコンフィグレーション、障害からの迅速な復旧を実現するオートリカバリーなどでネットワークの運用・管理コストも削減します。

AT-TQ6702 GEN2-Rは、ブランチオフィスや小売店、飲食店などの様々なエンタープライズネットワークをシンプルに構成します。



| | | | |
|---------------------|-----|-----|--|
| IEEE802.11b/g/n/ax | | | |
| IEEE802.11a/n/ac/ax | | | |
| W52 | W53 | W56 | |



Wireless LAN

Router

WAN/LAN ポート

100/1000/2.5G/5GT
2Ports自動認識

※ 本データシートでは、100BASE-TX/1000BASE-T/2.5GBASE-T/5GBASE-Tを100/1000/2.5G/5GBASE-Tと表記しています。

- 802.11ax
- 2ラジオ同時使用
- VAP
- WPA/WPA2/WPA3
- ファイアウォール
- IPsec
- AMF Plus メンバー
- 4×4+8×8 MU-MIMO
- PoE+

OPTION

- ACアダプター
- PoE+ インジェクター
- PoE++インジェクター
- マグネットシート
- ブラケットコンバーター
- コンソールケーブル
- フィチャーライセンス

本体にサポートサービス(デリバリースタンドード)の加入権をバンドルした型番をご用意しています。デリバリー-2、デリバリー-6、またはオンサイトサービスをご希望の場合には、加入権がバンドルされていない型番にてご購入いただき、別途有償サポートサービスをご契約ください。

AT-TQ6702 GEN2-R

特長

無線 LAN 機能

● IEEE 802.11ax 対応

・大容量・高速通信の実現

IEEE 802.11ax規格に対応し、変調方式として1024QAMを利用可能になったことで、さらなる大容量・高速化が可能になりました。

・低遅延の実現

MU-MIMOに対応したことで同時に複数のクライアントにデータの送信を行うことができるようになり、従来規格と比べて低遅延での通信が可能になりました。

・無線クライアントの収容数増大

OFDMAに対応し、従来のOFDMと比べて機器の通信の順番待ちが発生しない同時通信を実現しました。これにより低遅延での通信が可能となります。

● Zero Wait DFS 対応

Zero Wait DFSは、変更の候補となるチャンネルを常に確認しておき、DFSにてレーダー波を検知した場合、即座に候補チャンネルへと切り替える機能です。

本機能により5GHzの通信を最大限に利用することができ、無線チャンネルの設計の幅や柔軟性を広げることが可能です。

● バンドステアリング

周囲の電波状況を考慮し、無線クライアントに対して混雑していない帯域への接続を促すことができます。負荷を分散させることで安定した通信環境を提供します。

● エアタイムフェアネス

様々な無線クライアントが混在する環境では、各無線クライアントが通信に使用する時間が不公平になる場合があります。エアタイムフェアネス機能によって、VAP間とVAP内の無線クライアントの通信時間を均等に割り当てることができます。

● Passpoint^{※1}

Wi-Fiネットワークへのシームレスな接続を可能にするPasspointに対応します。

従来のWi-Fiネットワークへの接続では、ユーザーが接続のたびに認証情報の入力などを行う必要がありましたが、Passpointに対応する無線APと無線クライアントを使用することにより、Wi-Fiネットワークごとにサインアップを行うといった煩雑な作業なしに自動でのサインアップやローミングを行うことができ、また、セキュリティレベルの高い柔軟なWi-Fiネットワークを提供することが可能です。

また、本製品はOpenRoamingTMにも対応します。

OpenRoamingは、国際的なWi-Fi相互接続基盤で、OpenRoamingに対応したWi-Fiネットワークでは、端末にアプリケーションをインストールすることで、自動的に対応したWi-Fiネットワークに接続でき、簡単に利用できるだけでなく、誤接続によるウイルス感染やデータ窃取などのセキュリティリスクも回避可能です。本製品を利用することで、公共施設やイベント会場などでのOpenRoamingに対応したWi-Fiネットワークを提供することができます。

※1 Passpoint R1 相当をサポートしています。

● バーチャルアクセスポイント (VAP)

VAPは、1台の無線APを仮想的な複数の無線APとして動作させる機能です。VAPごとにSSIDとセキュリティを設定することができます。VAPをVLANと関連付けることにより、上位ネットワークの環境を変更することなく、複数のセグメントに無線LAN環境を提供します。2つのラジオそれぞれで最大16個(推奨は5個以内)のVAPを作成することができます。

● WPA3 対応

従来のWPA2よりさらにセキュリティを向上したWPA3をサポート。

● WDS

WDS機能(1対1接続)をサポート。無線経路で複数の無線AP間ブリッジが可能。ケーブル工事なしに電波が届かない死角を消すことができます。

● キャプティブポータル

Webブラウザを使用して無線LAN利用者の認証を行う機能です。利用者が最初にWebページを開いた場合に、認証ページに直接リダイレクトされ、手軽で簡単に認証を受けることができます。

● AT-Vista Manager EXによる無線管理

AT-Vista Manager EXによる集中管理時には、AWC (Autonomous Wave Control) に対応します。

ヒートマップ表示や接続クライアントの表示などの各種情報表示に対応します。この機能により柔軟なネットワーク環境の構築や運用・管理を実現します。

● LANポートのカスケード接続対応

LANポートを1ポートだけ接続している場合に、もう一方のポートをPCなど別のデバイス接続用にも利用することが可能です。

特長

ルーター機能

●インターネットVPN

IPsecを利用したVPN (AES) をサポートし、安価なインターネットサービスを利用したセキュアな企業間ネットワークが構築可能です。

●ファイアウォール

ステートフル・パケット・インスペクション型ファイアウォール (ゾーンベース) に対応し、外部からの脅威や社内からの情報漏洩などを防ぎ、安全なインターネット接続環境を構築できます。

●アプリケーションコントロール(DPI/Sandvine)

アプリケーションコントロール (DPI=ディープパケットインスペクション) は、パケットのデータ部分を用いて、どのアプリケーションのトラフィックであるかを判別する機能です。

200種類以上のアプリケーションを判別可能なデータベースを標準搭載し、さらにSandvine社提供の拡張データベース^{※2}で2000種類以上のアプリケーションの判別が可能になります。

ビジネスで使用される様々なアプリケーションを特定し、アプリケーションごとに帯域制御やポリシーベースルーティング、インターネットブレイクアウト等を行うことで回線帯域を有効利用することができます。また、生産性の低いアプリケーションをフィルタすることで業務効率の向上も図れます。

アプリケーションコントロールでは、Webカテゴライズ機能を利用することができます。OpenText社が提供するURLカテゴリーデータベース^{※3}を使用して、トラフィックをWebサイトのカテゴリー (Webカテゴリー) に分類することが可能です。

※2 Sandvine社提供のデータベースの使用にはオプション (別売) のセキュリティライセンスが必要です。

※3 OpenText社提供のデータベースの使用にはオプション (別売) のセキュリティライセンスが必要です。

●GeoIP

特定の国からのアクセス、および特定の国へのアクセスを制御する機能です。これにより、簡易的にセキュリティを強化することが可能です。

●NAT (アドレス変換)

ダイナミックENATに加えスタティックENAT、スタティックNATに対応し、限られたIPアドレスを有効に利用できます。

●IPv4 over IPv6 サービスに対応^{※4}

次世代インターネット接続サービス「IPv4 over IPv6」に対応しているため、NTT-NGNを使用したIPv4通信が可能です。

●対応IPv4 over IPv6 サービス

- 国内標準プロビジョニング方式
- DS-Lite
- MAP-E
- IP in IP
- Lightweight 4 over 6

※4 動作検証済みIPv4 over IPv6インターネット接続サービス一覧は弊社動作検証ページをご参照ください。

<https://www.allied-teleasis.co.jp/products/interope/index.html#router>

管理機能

●WebベースGUIおよびCLI設定

Webブラウザからの簡単設定、業界標準のコマンド体系に準拠したCLIにも対応し、多数の機器を効率よく設定できます。

●AlliedWare Plus (AW+)

「AT-TQシリーズ」がサポートしている無線LANの機能群と「AT-ARシリーズ」がサポートしているルーターの機能群の両方を統合したAlliedWare Plus OSを採用。また、「xシリーズ」と共通のOS、業界標準コマンドラインを採用しているためエンジニアの教育にかかる時間と経費を大幅に削減することができます。

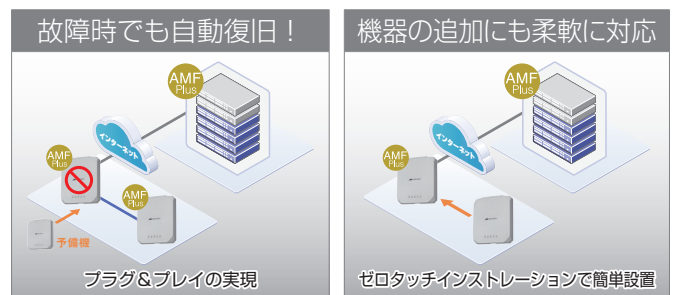
●NETCONF/RESTCONF

NETCONF/RESTCONFを使用した機器の、各種情報の取得をサポートしています。

従来のSNMP管理と比較して、より柔軟な管理、管理者の運用負荷やコストを削減したネットワーク管理を実現可能です。

●AMF Plus

ネットワーク上のスイッチやルーターを仮想的な1台の機器として統合管理し、管理運用の「一元化」、「簡素化」、「自律化」によって、管理・運用に関わるコストの削減を実現するネットワーク仮想化機能です。AMF Plusは統合管理を行うAMF Plusマスターと管理されるAMF Plusメンバーからなり、本製品はAMF Plusメンバーに対応しています。



AT-TQ6702 GEN2-R

仕様

| | | | | |
|------------------------|--|---|---|---|
| 適合規格 ^{*1} | CE | | | |
| | EMI規格 | VCCI クラスB | | |
| 安全規格 | UL規格 | UL62368-1, CSA-C22.2 No.62368-1 | | |
| | UL規格 | UL2043 | | |
| EU RoHS 指令 | | | | |
| 電波法に基づく技術基準 | 217-210243 | | | |
| 電気通信事業法に基づく技術基準 | D210243217 | | | |
| 相互接続認定 | Wi-Fi (WPA パーソナル (WPA-PSK)、WPA エンタープライズ (WPA-EAP)、WPA2 パーソナル (WPA2-PSK)、WPA2 エンタープライズ (WPA2-EAP)、WPA3 パーソナル、WPA3 エンタープライズ) | | | |
| 無線部 | 準拠規格 (国際規格) | IEEE 802.11a ^{*2} , IEEE 802.11b, IEEE 802.11g, IEEE 802.11n ^{*2} , IEEE 802.11ac, IEEE 802.11ax IEEE 802.11k Radio Resource Measurement of Wireless LANs, IEEE 802.11r Fast Basic Service Set Transition IEEE 802.11v Basic Service Set Transition Management Frames | | |
| | 準拠規格 (国内規格) | ARIB STD-T66, ARIB STD-T71 | | |
| | 周波数帯域 | 2.4GHz帯 | 2400 ~ 2483.5MHz | |
| | | 5GHz帯 | 5150 ~ 5350MHz, 5470 ~ 5730MHz | |
| | 変調方式 | IEEE 802.11b | DSSS, CCK | |
| | | IEEE 802.11a/g/n/ac | OFDM | |
| | | IEEE 802.11ax | OFDM, OFDMA | |
| | 情報変調方式 | IEEE 802.11b | DBPSK, DQPSK | |
| | | IEEE 802.11a/g/n | BPSK, QPSK, 16QAM, 64QAM, 256QAM | |
| | | IEEE 802.11ac | BPSK, QPSK, 16QAM, 64QAM, 256QAM | |
| | | IEEE 802.11ax | BPSK, QPSK, 16QAM, 64QAM, 256QAM, 1024QAM | |
| | アクセス制御方式 | CSMA/CA + Ack with RTS/CTS | | |
| | アンテナ形式 | 内蔵 | | |
| | アンテナ本数 | 2.4GHz/5GHz帯 | 4本 | |
| | | 5GHz帯 | 4本 | |
| ストリーム数 | IEEE 802.11ax (2.4GHz) | 4ストリーム MIMO | | |
| | IEEE 802.11ax (5GHz) | 8ストリーム MIMO | | |
| データ通信速度 ^{*3} | IEEE 802.11b | 11/5.5/2/1Mbps 自動切替 | | |
| | IEEE 802.11a/g | 54/48/36/24/18/12/9/6Mbps 自動切替 | | |
| | IEEE 802.11n (2.4GHz) | 最大 800Mbps ^{*4} | | |
| | IEEE 802.11n (5GHz) | 最大 600Mbps | | |
| | IEEE 802.11ac (5GHz) | 最大 3466Mbps | | |
| | IEEE 802.11ax (2.4GHz) | 最大 1147Mbps | | |
| | IEEE 802.11ax (5GHz) | 最大 4803Mbps | | |
| | チャンネル数 | IEEE 802.11b/g | 13チャンネル | |
| | | IEEE 802.11a | 20チャンネル | |
| | | IEEE 802.11n (2.4GHz) | 13チャンネル | |
| IEEE 802.11n (5GHz) | | 20チャンネル | | |
| IEEE 802.11ac | | 20チャンネル | | |
| IEEE 802.11ax (2.4GHz) | | 13チャンネル | | |
| 重複しないチャンネル数 | IEEE 802.11b | 3チャンネル | | |
| | IEEE 802.11g | 4チャンネル | | |
| | IEEE 802.11a | 20チャンネル | | |
| | IEEE 802.11n (2.4GHz) | 20MHz: 4チャンネル 40MHz: 1チャンネル | | |
| | IEEE 802.11n (5GHz) | 20MHz: 20チャンネル 40MHz: 10チャンネル | | |
| | | IEEE 802.11ac | | 20MHz: 20チャンネル 40MHz: 10チャンネル 80MHz: 5チャンネル |
| | IEEE 802.11ax (2.4GHz) | 20MHz: 4チャンネル 40MHz: 1チャンネル | | |
| | | IEEE 802.11ax (5GHz) | 20MHz: 20チャンネル 40MHz: 10チャンネル 80MHz: 5チャンネル | |
| | 空中線電力 | | 10mW/MHz以下 | |
| | 最大接続台数 | 1ラジオにつき500台 ^{*5} | | |
| | サポート機能 【無線LAN】 ^{*6} | 認証方式 | WPA パーソナル (WPA と WPA2、WPA2 と WPA3、WPA2 のみ、WPA3のみ)、WPA エンタープライズ (WPA と WPA2、または WPA2のみ、WPA3のみ) ^{*7} 、キャプティブポータル (外部 RADIUS、クリックスルー、認証ページのリダイレクト、RADIUS アカウティング、ウォールドガーデン) | |
| | | 暗号方式 | WEP ^{*8} | 64/128ビット |
| WPA/WPA2 | | | CCMP (AES) と TKIP、または CCMP (AES) のみ | |
| | | | WPA3 | WPA3 パーソナル |
| | | | WPA3 エンタープライズ | CCMP (AES)、GCMP (AES) |
| 無線機能 | | バンドステアリング、VLAN (VAP (2.4GHz/5GHz についてそれぞれ推奨5個以内)/ダイナミックVLAN)、ファストローミング (IEEE 802.11k/v/r)、電波出力の強度設定、WDS (WPA-PSK による暗号化) ^{*9} 、エアタイムフェアネス、SSID 遮蔽 (ANY 接続拒否)、無線クライアント間通信禁止、Passpoint (Hotspot 2.0) 対応 ^{*10} | | |

| | | | |
|--------------------------------|--|--|--|
| サポート機能 【ルーター】 ^{*6} | ルーティングプロトコル | スタティック | |
| | アドレス変換/解決/管理 | ダイナミックENAT、スタティックNAT/ENAT、ダブルNAT、サブネットベースNAT、NAT46・NAT64、DNS (リレー)、ESP/PPTP/L2TP パススルー | |
| | PPPoE | PPPoE クライアント (マルチセッション、セッションキープアラブ) | |
| | ファイアウォール/セキュリティー | ステートフル・パケット・インスペクション型ファイアウォール (ゾーンベース・IPv4/IPv6)、アプリケーションコントロール (nDPI) ^{*11} 、URL フィルター | |
| | VPN (IPsec) | 暗号化: AES128、AES192、AES256 認証: SHA-1、SHA256、SHA512、AES-GCM IKEv2 | |
| | VPN (IPsec以外) | L2TPv3 ^{*12} 、SSL VPN (OpenVPN) ^{*13} 、GRE | |
| | トンネリング | IPv4 over IPv6 | |
| | アドレス管理 | DHCP (サーバー、クライアント、リレー)、DHCPv6 (サーバー、クライアント)、ダイナミックDNS ^{*14} | |
| | WAN サービス | ADSL、CATV、FTTH、フレッツ・サービス (IPv4 PPPoE/IPv6 IPoE/IPv4 over IPv6)、インターネットVPN、IP-VPN、広域イーサネット | |
| | 管理機能とその他 | 管理機能 ^{*15} | CLI、Web GUI、TFTP/Zmodem/HTTP によるソフトウェア/設定ファイルダウンロード、ログ、SNMPv1/v2c/v3、NTP クライアント、AT-Vista Manager EX による集中一括管理、NETCONF/RESTCONF |
| その他機能 | | AMF Plus メンバー機能、ローカルRADIUS サーバー、RADIUS クライアント、TACACS+ (Accounting/Authentication/Logging)、MAC アドレスベース認証、リンクアグリゲーション、ポリシーベースルーティング、ARP、プロキシ ARP、UDP ブロードキャストヘルパー、トリガー、Ping ボーリング、SD-WAN ロードバランス、エコLED | |
| パフォーマンス | IPv4 ホスト(ARP) 登録数 ^{*16} | 1000 | |
| | IPv4 スタティックルータ登録数 | 64 | |
| 有線部 | 準拠規格 | IEEE 802.3u 100BASE-TX | |
| | | IEEE 802.3ab 1000BASE-T | |
| | | IEEE 802.3bz 2.5GBASE-T/5GBASE-T | |
| | | IEEE 802.3at Power over Ethernet+ | |
| | | IEEE 802.1Q VLAN Tagging | |
| | データ通信速度 | 100Mbps/1000Mbps/2.5Gbps/5Gbps | |
| | WAN/LAN ポート | 100/1000/2.5G/5GBASE-T (PoE-IN、RJ-45 コネクター) × 2 オートネゴシエーション、MDI/MDI-X 自動認識 | |
| | コンソールポート | RS-232 (RJ-45 コネクター) × 1 ^{*18} | |
| | アクセス制御方式 | CSMA/CD | |
| | 使用ケーブル | — | 非PoE |
| 設定スイッチ | 100BASE-TX | UTP カテゴリー 5 以上 | |
| | 1000BASE-T | UTP カテゴリー 5 以上 | |
| | 2.5GBASE-T | UTP エンハンスド・カテゴリー 5 以上 | |
| | 5GBASE-T | UTP エンハンスド・カテゴリー 5 以上 | |
| | リセットボタン | 1秒間押下で本製品を再起動、5秒間押下で工場出荷時設定に初期化 | |
| LED ^{*21} | 電源ボタン | ACアダプターの電源オン・オフ ^{*20} | |
| | WIRELESS LAN LED | 2.4GHz 緑 2.4GHz帯の無線インターフェース有効時に点灯 5GHz 緑 5GHz帯の無線インターフェース有効時に点灯 | |
| 電源部 | LAN LED | LAN1 (PoE) / 緑 リンク確立時に点灯、パケット送受信時に点滅 LAN2 (PoE) 橙 PoE受電時に点灯 | |
| | STATUS LED | — | |
| | PWR/SYS | 緑 電源供給時に点灯 赤 システム起動中に点灯 | |
| | ACアダプター使用時 | 定格入力電圧 AC100-240V 入力電圧範囲 AC90-264V 定格周波数 50/60Hz 定格入力電流 0.60A 最大入力電流 (実測値) 0.48A 平均消費電力 19W (最大24W) 平均発熱量 68kJ/h (最大87kJ/h) PoE受電時 IEEE 802.3at 準拠 (クラス4) | |
| | 環境条件 | 動作時温度 0 ~ 50°C 動作時湿度 5 ~ 90% (結露なきこと) 保管時温度 -25 ~ 70°C 保管時湿度 5 ~ 95% (結露なきこと) | |
| 外形寸法 | 200 (W) × 240 (D) × 45 (H) mm (突起部含まず) | | |
| 質量 | 1.2kg (ブラケット含まず) | | |
| パッケージ内容 ^{*18} | 本体、天井・壁設置ブラケットキット (1式)、梱包内容、本製品をお使いの前に、製品保証書 (5年)、製品名判別用 AT-TQR series シール (2枚)、シリアル番号シール (2枚) | | |

仕様

| | |
|---|--|
| オプション (別売) | セキュリティライセンス ^{*22} |
| | アプリケーションコントロールライセンス ^{*23} |
| | AT-TQR-APP-01 1年 |
| | AT-TQR-APP-05 5年 |
| | Webカテゴリライセンス ^{*23} |
| | AT-TQR-WEB-01 1年 |
| | AT-TQR-WEB-05 5年 |
| | AT-PWRADP-01 ACアダプター |
| | AT-6101GP-Z5 PoE+インジェクター ^{*24} ^{*25} |
| | AT-7101GHTm-Z5 PoE++インジェクター ^{*24} |
| マグネットシート M 壁設置用磁石 | |
| AT-BRKT-CONV-AP1 ブラケットコンバーター ^{*26} | |
| コンソールケーブル ^{*18} : | |
| AT-VT-Kit3 マネージメントケーブル (RJ-45 (メス) /USB) | |
| CentreCOM VT-Kit2 RS-232 ケーブル (RJ-45/D-Sub 9ピン) | |

ACアダプター (別売) AT-PWRADP-01

| | |
|---------|--|
| 外形寸法 | 62 (W) × 110 (D) × 32 (H) mm (突起部含まず) |
| DCケーブル長 | 1.2m |
| 質量 | 250g |
| パッケージ内容 | 本体、AC電源ケーブル、梱包内容、製品保証書 (1年)、シリアル番号シール (2枚) |

ブラケットコンバーター (別売) AT-BRKT-CONV-AP1

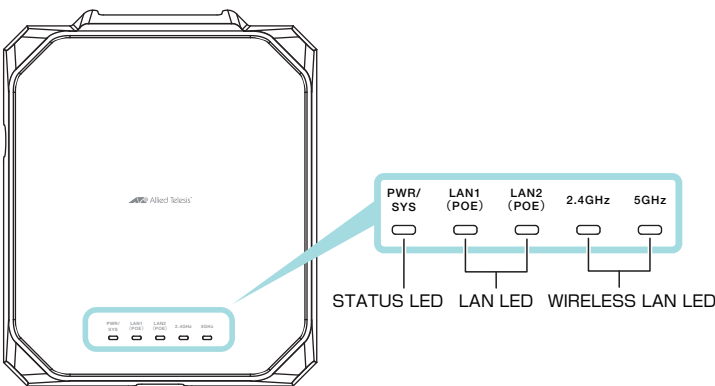
| | |
|---------|--|
| 外形寸法 | 160 (W) × 160 (D) × 13 (H) mm (突起部含まず) |
| 質量 | 変換ブラケット: 120g、カバー: 70g |
| 材質 | 変換ブラケット: スチール、カバー: PC+ABS |
| パッケージ内容 | 変換ブラケット、ブラケットカバー、ブラケット固定ネジ (ワッシャー付きなベネジ (M4 × 8mm)、4本)、変換ブラケット固定ネジA (ワッシャー付きなベネジ (M3 × 8mm)、2本)、変換ブラケット固定ネジB (ワッシャー付きなベネジ (M3 × 6mm)、3本) |

- ※1 AT-TQ6702 GEN2-Rは、AT-TQ6702 GEN2にルーター機能等をサポートした製品です。各種適合規格はAT-TQ6702 GEN2に対して取得しています。
- ※2 5GHz帯のW52/W53チャンネル帯は電波法令により屋外での使用が禁止されています。屋外では、必ずW56チャンネル帯をご使用ください。また、IEEE 802.11aは従来のチャンネル帯J52をサポートしておりません。J52のみを使用した無線LAN機器とは通信できませんのでご注意ください。
- ※3 表示の数値は、無線LAN規格上の最大値であり、実際のデータ転送速度を示すものではありません。
- ※4 IEEE 802.11nで情報変調方式256QAM使用時の値です。なお、800Mbpsで通信する場合は、無線クライアントが256QAMに対応している必要があります。
- ※5 弊社テスト環境での実測値であり、すべての環境で保証するものではありません。無線クライアント40台接続時のダウンロード方向スループットは、3400Mbps (弊社テスト環境での実測値) です。最大接続台数はお客様が使用される設定、アプリケーションや環境によって変化しますので、ご利用環境をもとにご検討をお願いいたします。

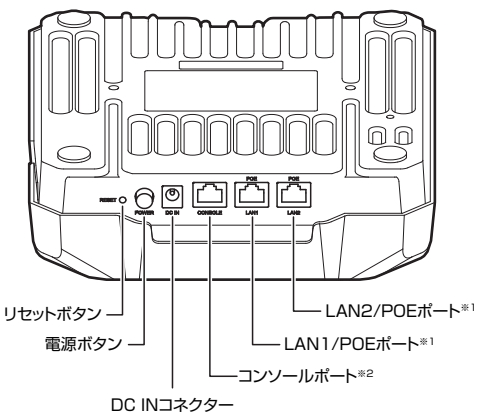
- ※6 サポート機能の詳細は、弊社ホームページのマニュアルをご確認ください。
- ※7 IEEE 802.1X (802.1X/EAP認証: EAP-TLS、EAP-TTLS/MSCSHAPv2、PEAPv0/EAP-MSCHAPv2、PEAPv1/EAPGTC、EAP-SIM、EAP-AKA、EAP-FAST) 対応。ダイナミックWEPは未サポート。
- ※8 2.4GHzは「IEEE 802.11b/g」、5GHzは「IEEE 802.11a」でサポート。
- ※9 WDS機能では複数のVLANパケットを透過できます。
- ※10 Passpoint R1相当をサポートしています。
- ※11 Sandvine社提供のデータベースの使用には、オプション (別売) のアプリケーションコントロールライセンスが必要です。
- ※12 L2TPv3は弊社AW+製品および一部のクラウドサービスとの接続のみをサポートします。
- ※13 OpenVPNでは、一般的なユーザー名・パスワード認証に加え、ワンタイムパスワード (TOTP/HOTPまたは電子メール) を併用した2要素認証やAES-GCMにも対応しています。また、これらとクライアント証明書による認証も併用可能です。
- ※14 接続検証済みダイナミックDNSサービスについては、弊社ホームページをご参照ください。
- ※15 トラップ情報は、弊社ホームページにてご確認ください。
- ※16 システム内部で使用される値を含みます。
- ※17 IEEE 802.3adと同等
- ※18 本製品にはコンソールポート接続用ケーブルは同梱されておりません。別途、マネージメントケーブル [AT-VT-Kit3] またはRS-232ケーブル [CentreCOM VT-Kit2] をご用意ください (AT-VT-Kit3には、別売のUTPケーブルが必要です)。なお、AT-VT-Kit3のUSB使用時の対応OSは、弊社ホームページにてご確認ください。
- ※19 8線結線のストレートタイプのUTPケーブルをお勧めします。
- ※20 PoE受電に対しては電源ボタンによる電源のオン・オフはできません。
- ※21 CLIまたはWeb GUIの設定によりすべてのLEDの消灯が可能です。また、LAN LEDのPoE受電時の点灯色を橙から緑に変更することが可能です。
- ※22 ライセンスのサポートバージョンについてはリリースノートおよびアンニュアルライセンスページをご参照ください。
- ※23 アンニュアルライセンスが設定された機器が故障した場合または何らかの理由で交換する際に、機器本体の保証期間内または有償保守サポートサービス契約期間内かつライセンスの利用期限内であることを条件に、ライセンス再発行を弊社にて行います。このとき、必要な情報をご提供いただくことと、ライセンスの設定作業はお客様作業とします。ライセンスの利用期限が機器本体の製品保証期間を超える場合は、有償サポートサービスへの加入をお勧めします。
- ※24 「-Z5」はデリバリースタンド5年加入権付製品。下1桁目は提供年数を表します。
- ※25 100/1000BASE-Tのみをサポート。
- ※26 既設の他社製ブラケットを再利用可能とするコンバーターです。対応する他社製品名については弊社担当営業またはお問い合わせ窓口までご連絡ください。

外観図

前面 (LED)



上面



※1 LAN1/LAN2ポートはLANまたはWANポートとして利用可能

※2 コンソール接続にはオプション (別売) のAT-VT-Kit3またはCentreCOM VT-Kit2が必要です。

安全のために
ご使用の際は製品に添付されたマニュアルをお読みになり正しくご使用ください。

●CentreCOM、CentreNET、SwitchBlade、TELESYN、AlliedView、VCStackロゴ、EPSRingロゴ、LoopGuardロゴ、PoE plusロゴ、AT-UWC、Allied Telesis Unified Wireless Controller、SecureEnterpriseSDNロゴ、AT-VA、AT-Vista Managerはアライドテレシスホールディングス(株)の登録商標です。●Windows、Windows Server、Windows Vistaは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。●その他、会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。●仕様および外観は、改良のため予告なく変更する場合があります。●お客様は、弊社販売製品を日本国外への持ち出しまたは「外国為替及び外国貿易法」にいう非居住者へ提供する場合は、「外国為替及び外国貿易法」を含む日本政府および外国政府の輸出関連法規を厳密に遵守することに同意し、必要とされるすべての手続きをお客様の責任と費用で行うことといたします。●弊社販売製品は日本国内仕様であり、日本国外においては製品保証および品質保証の対象外になり、製品サポートおよび修理など一切のサービスが受けられません。

ネットワーク構築などのご質問やご相談は

0120-860442 (月～金/9:00～17:30) テレマーケティング

販売店

製品の詳しい情報は (特長、仕様、構成図、マニュアル等)

ホームページ <http://www.allied-telesis.co.jp/>

アライドテレシス株式会社 最寄りの営業所の連絡先は下記にてご確認ください
〒141-0031 東京都品川区西五反田7-21-11 第2TOCビル 弊社ホームページ>>会社案内>事業所一覧